

課 長	係 長	精 算	設 計	浄 書
-----	-----	-----	-----	-----

金 抜 設 計 書

令和 2 年度

県単独森林整備事業

林道別又僧ヶ岳線改良工事

設計書

施工箇所 魚津市 二 ヶ 地内

魚津市産業建設部農林水産課

# 県単独森林整備事業 林道別又僧ヶ岳線改良工事 位置図



施工箇所



# 特別仕様書

県単独森林整備事業 林道別又僧ヶ岳線改良工事

(総則)

第1条 この特別仕様書は、当工事の仕様書として「富山県農林水産部土木工事等共通仕様書」(以下「共通仕様書」)を準拠するほか、共通仕様書に記載のない事項については「富山県土木部土木工事共通仕様書」によるものとし、共通仕様書第1編第1章第1節1-1-2第8項に基づき、当該工事に必要な事項について定めるものとする。

なお、共通仕様書における「富山県農林水産部」及び、富山県土木部土木工事共通仕様書における「富山県土木部」を「魚津市産業建設部」に読み替えるものとする。

(施工計画書)

第2条 契約締結後速やかに施工計画書を提出し、監督員の承諾を得なければならない。

(安全管理)

第3条 工事期間中は、労働安全衛生法等関係諸法規に基づき安全確保とあわせて、工事の円滑なる推進に努めなければならない。  
(現場での安全管理については細心の注意を払い、1日の作業開始前には必ず、日工程、安全確認等の打合せを行うものとする。)

(現場条件)

第4条 当該林道の関係者と協議の上、努めて交通の確保が図られるよう施工計画を作成しなければならない。

(工事用道路)

第5条 工事期間中は、既設林道を適正に維持するよう路面、側溝等の管理に努めなければならない。

(工事材料)

第6条 この工事で使用する材料の品質規格は次のとおりであり、使用材料については材料検収を受けなければならない。

1. 品質・・・設計図書に品質規格を明示した場合を除き共通仕様書によるものとするが、それに規定されていない材料についてはJISに適合したもの、又はこれと同等以上の品質を有するものとする。
2. 使用願い・・・監督員が別に指示する工事材料は、使用前に試験成績表等を監督員に提出しなければならない。
3. 地場製品の優先使用・・・この工事に使用する工事材料等は、品質が所定の水準以上であり、かつ価格が適正である場合は、県内地場製品を優先使用するものとする。

(施工)

第7条 本工事の施工にあたっては次の事項に留意すること。

1. 水準点及び工事用測量等

- (1) この工事の水準点は、図面に示す各BMを使用しなければならない。
- (2) 平面図、縦断面図、横断面図、その他について確認測量を行い野帳を作成するとともに工事によって失われるおそれのある水準点等の移設を行い野帳を作成し、監督員に写しを提出すること。
- (3) 確認測量により設計図書と現地に著しい相違がある場合は、監督員と協議しなければならない。なお協議を怠って工事を実施したために生じた損害は、すべて請負者の負担とする。

2. 施工条件等

- (1) 工事の施工にあたっては、林道敷以外の立木を損傷せぬよう努めること。
- (2) 本工事において使用する建設機械は、排出ガス対策型建設機械指定要領に基づき指定された建設機械を使用するものとし、その機種、メーカー名、形式、台数等を施工計画書に記載するものとする。また、対策型の「指定ラベル」が確認できる工事写真を提出するものとする。

(施工管理)

第8条 この工事の主任技術者又は管理技術者は、1級若しくは2級建設機械施工技士、1級若しくは2級土木施工管理技士又は、技士に合格したものとする。

(型枠工)

第9条 (国産材合板型枠)

残存型枠以外において、コンクリート型枠等の資材として合板を使用する場合は、国産材合板型枠(JAS認定製品)を使用しなければならない。

国産材合板型枠であることの確認を受けるとともに、監督員が求める場合は、国産材を活用したことがわかる資料や書類を提出すること。

なお、製品の調達が困難な場合等で、代替製品を利用する場合は、事前に監督員の承諾を得なければならない。

(市内企業振興)

- 第11条 1 本工事の施工にあたり、工事の一部を下請業者に発注する場合は、できる限り市内業者へ発注すること。  
2 下請業者に発注する場合は、適正な価格及び期間内にて請負い代金を支払うこと。  
3 工事資材及び建設機械の購入等についても、できる限り市内業者を選定すること。

(ワンデーレスポンスの実施)

- 第12条 1 この工事では、「基本的にその日のうちに速やかに回答する」「現場を待たせない」等、現場の問題発生に対する迅速な対応(=ワンデーレスポンス)の実施により、問題解決の迅速化を図ることとする。ただし、その日のうちに回答が困難な場合は、受注者と発注者が協議のうえ、回答予定日を回答するものとする。  
2 受注者は、作業間の関連や工事の進捗状況等を把握し、綿密な工程管理に努めるものとする。  
3 受注者は、工事施工中において協議事項が発生した場合、作業内容や工程及び発生原因等を整理のうえ、速やかに監督員と協議するものとする。

(定めなき事項)

- 第13条 1 この特別仕様書に定めなき事項については、共通仕様書を適用し、この工事の施工にあたり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督員と協議するものとする。



# 総括情報表

事務所 設計書名 変更回数  適用単価 適用単価地区 単価適用年月日  諸経費体系	0001 魚津市 実施設計書 当初 0  1 実施単価 25 魚津地区 0-02.11.15(0)  3 林務公		
前払率 諸経費工種 電力区分(1) 電力区分(2) 契約保証区分 消費税率(%)	当 世 代  40 23 道 路 01 臨時低圧電力 10 他季1 03 補正なし 10	前 世 代	

# 本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
本工事費									X1000	
林道改良									Y1J03	
林道土工									Y2J0301	
掘削工									Y3J030101	
掘削 (土砂)									Y4J03010101	
バックホウ掘削積込み (土砂)									S6231 0 A=2, B=1, C=1, D=2, E=1	
盛土工	288		m	3					施工 第0-0001号表	
埋戻									Y4J03010202	
埋戻し 施工方法 最大埋戻幅1m未満 擁壁前面									SP2014 0 A=4	
	8		m	3					施工 第0-0003号表	



# 本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
残土処理工									Y3J030105	
残土処理									Y4J03010501	
ダンプトラック運搬 ダンプトラック 4t 軟岩 I A, I B	43		m <sup>3</sup>						S5116 0 A=2, B=2, D=1.5, E=2, F=3, G=2 施工 第0-0004号表	
アスファルト舗装工									Y3J010303	
表層									Y4J01030304	
小規模アスファルト舗装工 密粒度 A C (13) 施工面積 50m <sup>2</sup> ≤ A < 100m <sup>2</sup>	64		m <sup>2</sup>						S6316 0 A=1, B=4, C=1, E=40, F=1 施工 第0-0006号表	
構造物取壊し工									Y3J031604	
舗装版取壊し									Y4J03160402	
舗装版切断[As] アスファルト舗装版	8		m						SP4028 0 A=1, B=1 施工 第0-0008号表	

# 本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
舗装版破碎[As] アスファルト舗装版 障害等 無し	60		m <sup>2</sup>						SP4027 0 A=1, B=1, C=2, D=4, F=1 施工 第0-0009号表	
コンクリート構造物取壊し									Y4J03160401	
構造物とりこわし工 (機械) 無筋構造物	4		m <sup>3</sup>						SHK090 0 A=1, B=1, C=1, D=1, F=1 施工 第0-0010号表	
殻運搬・処理									Y4J01090105	
ダンプトラック運搬 ダンプトラック 4t アスファルト塊	2		m <sup>3</sup>						S5116 0 A=2, B=4, D=5, E=2, F=3, G=2 施工 第0-0011号表	
ダンプトラック運搬 ダンプトラック 4t コンクリート塊	4		m <sup>3</sup>						S5116 0 A=2, B=5, D=5, E=2, F=3, G=2 施工 第0-0012号表	
処分費等									#0047	
アスファルト廃材処理費	2		m <sup>3</sup>						TAK60 0	
コンクリート廃材処理費	4		m <sup>3</sup>						TCM60 0	

# 本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
擁壁工									Y2J0305	
補強土壁工									Y31030409	
ジオテキスタイル補強土壁									Y4104030305	
ジオテキスタイル敷設 主補強材	364		m <sup>2</sup>						SP2097 0	施工 第0-0013号表
ジオテキスタイル敷設 壁面強化材	70.7		m <sup>2</sup>						SP2097 0	施工 第0-0013号表
まき出し・敷均し、締固め (ジオテキスタイル)	330.9		m <sup>3</sup>						SP2117 0	施工 第0-0014号表
壁面形成材 ジオセル展開 193.0*(2.0*0.2)	77.2		m <sup>2</sup>						V0001 0	施工 第0-0015号表
水平排水材敷設	156.1		m <sup>2</sup>						V0002 0	施工 第0-0016号表
コンクリート コンクリート充填、天端調整コンクリート	2.6		m <sup>3</sup>						S5209 0 A=1, B=4, C=3, E=2, G=2, I=1, J=1	施工 第0-0017号表

# 本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
主補強材 トリグレットEX-40									W0000	
	144.6		m <sup>2</sup>							
主補強材 トリグレットEX-60									W0000	
	230.3		m <sup>2</sup>							
壁面強化材 トリグレットEX-40									W0000	
	72.8		m <sup>2</sup>							
壁面材 グラントセルGW-200TG									W0000	
	193		基							
TGジョイナー									W0000	
	45		本							
連結用杭 D19-L300									W0000	
	227		本							
GBアンカーキャップ									W0000	
	227		本							
EXジョイナー									W0000	
	21		本							
樹脂アンカーピン									W0000	
	104		本							

# 本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
樹脂ピン									W0000	
	199			本						
水平排水材・吸出し防止材 タフレEX-60									W0000	
	163.9			m <sup>2</sup>						
クラッシュラン (C-40) 40~0mm (JIS規格品) 中詰材、基盤排水層									T7093	0
	107			m <sup>3</sup>						
水路工									Y2J0106	
側溝壁復旧									Y3J010604	
側溝壁復旧工									Y4J01060401	
コンクリート									S5209	0
	1			m <sup>3</sup>					A=1, B=4, C=3, E=2, G=2, I=1, J=1	
型枠[一般] 一般型枠 鉄筋・無筋構造物									施工 第0-0017号表	
	8			m <sup>2</sup>					SP2084	0
									A=1, B=1	
直接工事費									施工 第0-0019号表	

# 本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
共通仮設費(積上げ分)										
共通仮設費 (率分)										
				式						
共通仮設費計										
純工事費										
現場管理費										
				式						
工事原価										
一般管理費等										
				式						
工事価格										
消費税・地方 消費税相当額										
				式						

# 本工事費内訳表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
請負対象工事費					
工事価格計					
消費税・地方 消費税相当額					
請負対象工事費計		式			





# 施工内訳表

[名称] バックホウ運転 (供用日)		[規格1] クローラ型 山積0.45m3 超低騒音型		[規格2] 排対型 (第3次基準値)		1	日	当り
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備	考		
特殊運転手		人			R0010			
軽油 1・2号		L			T5106			
バックホウ(クローラ型)標準型・超低騒音型 山積0.45m3 (平積0.35m3) 排出ガス対策型 (第3次基準値)		供用日			MHS162			
**単位当り**	1	日						
A=1 労務数量 C=1.46 機械損料数量 E=3 排対型 (第3次基準値)			B=62 燃料消費量 D=14 クローラ型 山積0.45m3		超低騒音型			

# 施工内訳表

SP2014

施工 第0-0003号表

[名称] 埋戻し		[規格1] 施工方法 最大埋戻幅1m未満		[規格2] 擁壁前面		1	m3	当り
機械構成比: 6.55%		労務構成比: 90.34%		材料構成比: 3.11%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 2,692.3
代表機	労材規格	構成比	単価	代表機	労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考	
	バックホウ(クローラ型)標準型 山積0.45m3(平積0.35m3) 排出ガス対策型(第1次基準値)	5.83%			バックホウ		MH108	
	タンパ	0.72%			タンパ及びランマ 東京単価 質量60~80kg		TVH50	
	普通作業員	54.90%			普通作業員 東京単価		R0002	
	特殊作業員	26.96%			特殊作業員 東京単価		R0001	
	特殊運転手	8.48%			運転手(特殊) 東京単価		R0010	
	軽油 1・2号	2.39%			軽油 東京単価 1・2号 パトロール給油		T5106	
	ガソリン レギュラー	0.72%			ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド		T5101	
	積算単価				積算単価		EP001	
A=4	最大埋戻幅1m未満							



# 施工内訳表

[名称] ダンプトラック運転経費		[規格1] ダンプトラック 4t		[規格2]		1	時間	当り
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考			
ダンプトラック (オンロード・ディーゼル) 4t 積級		時間			M0302			
タイヤ損耗費		時間			M9990			
一般運転手		人			R0011			
軽油 1・2号		L			T5106			
**単位当り**	1	時間						
A=2      ダンプトラック 4t C=2      損耗区分普通			B=3      岩石補正	0%				





# 施工内訳表

SP4028

施工 第0-0008号表

[名称] 舗装版切断[As]		[規格1] アスファルト舗装版		[規格2]		1	m	当り
機械構成比: 6.29%		労務構成比: 54.24%		材料構成比: 39.47%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 558.1
代表機	労材規格	構成比	単価	代表機	労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考	
コンクリートカッタ	バキューム式・湿式 切削深20cm級 ブレード径56cm	4.25%		コンクリートカッタ			M2002	
その他(機械)				その他(機械)			EK009	
特殊作業員		18.90%		特殊作業員 東京単価			R0001	
土木一般世話役		9.56%		土木一般世話役 東京単価			R0047	
普通作業員		8.20%		普通作業員 東京単価			R0002	
その他(労務)				その他(労務)			ER009	
コンクリートカッター用ブレード	φ 560mm (ダイヤ)	36.63%		コンクリートカッタ (ブレード)			T5565	
ガソリン	レギュラー	1.92%		ガソリン 東京単価 レギュラー スタンド			T5101	
その他(材料)				その他(材料)			EZ009	
積算単価				積算単価			EP001	
A=1	アスファルト舗装版			B=1	15cm以下			

# 施工内訳表

SP4027

施工 第0-0009号表

[名称] 舗装版破碎[As]		[規格1] アスファルト舗装版		[規格2] 障害等 無し		1	m <sup>2</sup>	当り
機械構成比: 33.74%		労務構成比: 59.03%		材料構成比: 7.23%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 533.13
代表機	労材規格	構成比	単価	代表機	労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考	
コンクリート圧砕装置 (大割機)	開口幅735~850mm 破碎力550~980kN	24.04%		バックホウ用アタッチメント	コンクリート圧砕装置(建物用)		M1893	
バックホウ賃料		9.70%		バックホウ (クローラ型)	東京単価 山積0.45m <sup>3</sup> (平積0.35m <sup>3</sup> )		TVA84	
特殊運転手		26.31%		運転手 (特殊)	東京単価		R0010	
普通作業員		23.31%		普通作業員	東京単価		R0002	
土木一般世話役		9.41%		土木一般世話役	東京単価		R0047	
軽油	1・2号	7.23%		軽油	東京単価 1.2号 パトロール給油		T5106	
積算単価				積算単価			EP001	
A=1	アスファルト舗装版			B=1	障害等 無し			
C=2	騒音振動対策 必要			D=4	15cm以下			
F=1	積込作業 有り							









# 施工内訳表

SP2097

施工 第0-0013号表

[名称] ジオテキスタイル敷設		[規格2]		1	m <sup>2</sup>	当り			
[規格1] 主補強材		[規格2]							
機械構成比:	0.00%	労務構成比:	100.00%	材料構成比:	0.00%	市場単価構成比:	0.00%	標準単価:	210.07
代表機労材規格	構成比	単価	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考				
普通作業員	35.17%		普通作業員 東京単価		R0002				
土木一般世話役	28.10%		土木一般世話役 東京単価		R0047				
特殊作業員	27.64%		特殊作業員 東京単価		R0001				
その他(労務)			その他(労務)		ER009				
積算単価			積算単価		EP001				

# 施工内訳表

SP2117

施工 第0-0014号表

[名 称] まき出し・敷均し、締固め (シオキスタイル)		[規格 1]		[規格 2]		1	m3	当り
機械構成比: 5.87%		労務構成比: 89.16%		材料構成比: 4.97%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 1,004.4
代表機 労 材 規 格	構成比	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単価 (東京地区)	備 考			
バックホウ賃料	5.82%		バックホウ (クローラ型) 東京単価 山積0.5m <sup>3</sup> (平積0.4m <sup>3</sup> )		TVA83			
その他(機械)			その他(機械)		EK009			
普通作業員	26.10%		普通作業員 東京単価		R0002			
特殊作業員	24.57%		特殊作業員 東京単価		R0001			
土木一般世話役	20.32%		土木一般世話役 東京単価		R0047			
特殊運転手	17.29%		運転手 (特殊) 東京単価		R0010			
その他(労務)			その他(労務)		ER009			
軽油 1・2号	4.93%		軽油 東京単価 1.2号 パトロール給油		T5106			
その他(材料)			その他(材料)		EZ009			
積算単価			積算単価		EP001			



V0002

# 施工内訳表

施工 第0-0016号表

頁0-0025

[名称] 水平排水材敷設 [規格1]	数量	単位	[規格2] 単価	金額	備考
名称・規格など 普通作業員		人			10 m <sup>2</sup> 当り R0002
***合計***	10	m <sup>2</sup>			
**単位当り**	1	m <sup>2</sup>			





# 施工内訳表

SP2082

施工 第0-0018号表

[名称] コンクリート[人力打設]		[規格1] 無筋・鉄筋構造物		[規格2] 一般養生		1	m3	当り
機械構成比: 0.00%		労務構成比: 31.87%		材料構成比: 68.13%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 22,622
代表機	労材規格	構成比	単価	代表機	労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考	
普通作業員		15.01%		普通作業員	東京単価		R0002	
特殊作業員		8.45%		特殊作業員	東京単価		R0001	
土木一般世話役		6.19%		土木一般世話役	東京単価		R0047	
その他(労務)				その他(労務)			ER009	
生コンクリート(高炉B)	18- 8-25 (W/C= 60%以下)	68.13%		生コンクリート	東京単価 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		T705810	
積算単価				積算単価			EP001	
A=1	無筋・鉄筋構造物			B=4	人力打設			
C=3	高炉 18- 8-25 W/C 60%以下			E=2	一般養生			
G=2	現場内小運搬 無し			I=1	小型車運搬割増なし			

# 施工内訳表

[名称] 型枠[一般]		[規格1] 一般型枠		[規格2] 鉄筋・無筋構造物		1	m <sup>2</sup>	当り
機械構成比: 0.00%		労務構成比: 100.00%		材料構成比: 0.00%		市場単価構成比: 0.00%		標準単価: 8,496.2
代表機	労材規格	構成比	単価	代表機	労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考	
型枠工		47.51%		型わく工			R0021	
				東京単価				
普通作業員		24.83%		普通作業員			R0002	
				東京単価				
土木一般世話役		8.97%		土木一般世話役			R0047	
				東京単価				
その他(労務)				その他(労務)			ER009	
積算単価				積算単価			EP001	
A=1	一般型枠			B=1	鉄筋・無筋構造物			

# 機 労 材 集 計 表

項番	単価 コード	集計 区分	単 価 値	数量累計	単 位	単 価 名 称	集 計 区 分 名 称
1	M0302	177			時間	ダンプトラック	運搬機械損料
2	M9990	198			時間	損耗費 (タイヤ)	機械損耗費
3	MHS162	176			供用日	バックホウ	掘削積込機損料
4	R0002	150			人	普通作業員	公共工事設計労務単価
5	R0010	150			人	特殊運転手	公共工事設計労務単価
6	R0011	150			人	一般運転手	公共工事設計労務単価
7	R0047	150			人	土木一般世話役	公共工事設計労務単価
8	T4872	64			L	瀝青材	A s 乳剤
9	T5106	133			L	軽油	軽油
10	T7093	108		107	m3	クラッシャーラン (C-40)	道路用碎石
11	T7153	63		6.4384	t	アスファルト混合物	A s 合材
12	TA004	200		1	式	小規模アスファルト舗装 (施工費)	その他・市場単価等
13	TAK60	114		2	m3	アスファルト廃材処理費	アスファルト廃材処理費
14	TCM60	115		4	m3	コンクリート廃材処理費	コンクリート廃材処理費
15	TL782	145		4	m3	構造物とりこわし	標準単価





# テラグリッド補強土工法 数量表

延長L=16.0m当り

項目	単位	数量	備考		
主補強材 トリグリッド EX-40	m <sup>2</sup>	144.6	loss含む(×1.03)		
トリグリッド EX-60	m <sup>2</sup>	230.3	loss含む(×1.03)		
*1 壁面強化材 トリグリッド EX-40	m <sup>2</sup>	72.8	loss含む(×1.03)		
壁面材:樹脂製ハニカム状安定枠 グラントセル GW-200TG	set	193.0	2.0m幅×0.2m高さ		
TGジョイナー	本	45.0			
連結用杭 D19-L300	本	227.0			
GBアンカーキャップ	本	227.0			
EXジョイナー	本	21.0			
樹脂アンカーピン	本	104.0	2m当たり3本		
樹脂ピン	本	199.0	2m当たり3本		
水平排水材・吸出し防止材 タフネルEX-60	m <sup>2</sup>	163.9	loss含む(×1.05)		
ジオセル中詰材 クラッシュラン C-40	m <sup>3</sup>	65.1	loss含む(×1.10)		
ジオセル中詰材 コンクリート	m <sup>3</sup>	2.6	σ <sub>ck</sub> =18N/mm <sup>2</sup> 18-8-25B種(高炉)		
基盤排水層 クラッシュラン C-40	m <sup>3</sup>	41.9	loss含む(×1.20)		
小 計					
作 業 員	主補強材 敷設歩掛	m <sup>2</sup>	364.00		
	壁面強化材 敷設歩掛	m <sup>2</sup>	70.70		
	ジオセル 展開	世話役	人		
		普通作業員	人		
	補強土範囲内の土工(基盤排水層 含む)土砂敷均し・締固め		m <sup>3</sup>	330.9	
	コンクリート投入打設工		m <sup>3</sup>	2.6	
	水平排水材敷設	普通作業員	人		
	小 計	人			
合 計		m <sup>2</sup>			

## 数量計算書

積算断面 No.		合計	1		2		3		4		5		6		7		8		9		10		11		
層別 主補強材長(m) 設計長+0.1m (折返し込)	1		2	4.8	2	4.8	2	4.8	2	4.8	2	4.8	2	4.8	2	4.8	1	3.9	1	3.9	1	3.9	1	3.9	
	2				2	4.8	2	4.8	2	4.8	2	4.8	2	4.8	2	4.8	1	3.9	1	3.9	1	3.9	1	3.9	
	3						2	4.8	2	4.8	2	4.8	2	4.8	2	4.8	1	3.9	1	3.9	1	3.9	1	3.9	
	4								2	4.8	2	4.8	2	4.8	2	4.8	1	3.9	1	3.9	1	3.9			
	5										2	3.1	2	3.1	2	4.8	1	3.9	1	3.9					
	6										2	3.1	2	3.1	2	3.1	1	3.9							
	7										2	3.1	2	3.1	2	3.1									
	8													2	3.1	2	3.1								
計	1:EX-40																23.4		19.5		15.6		11.7		
	2:EX-60		4.8		9.6		14.4		19.2		28.5		31.6		33.3										
	3:EX-80																								
壁面強化材(段数)			1		2		3		4		4		4		3		3		2		1		1		
層別排水材長(m) 吸出し防止材(m)	1		4.7		4.7		4.7		4.7		4.7		4.7		4.7		3.8		3.8		3.8		3.8		
	2								4.7		4.7		4.7		4.7		3.8		3.8		3.8		3.8		
	3											3.0		3.0		3.8									
	計		4.7		4.7		4.7		9.4		9.4		12.4		12.4		11.4		7.6		7.6		7.6		
延長	(m)	16.0	0.4		0.4		0.4		0.4		0.4		4.0		2.0		2.0		2.0		2.0		2.0		
壁高(土のうち含む)	(m)		1.60		2.8		4.0		5.2		6.4		7.0		6.4		5.2		4.0		2.8		2.2		
ジオセル段数	(段)		8		14		20		26		32		35		32		26		20		14		11		
ジオセル高さ	(m)		1.6		2.8		4.0		5.2		6.4		7.0		6.4		5.2		4.0		2.8		2.2		
土のうち高さ	(m)																								
主補強材面積 (㎡)	1:EX-40	140.4															46.8		39.0		31.2		23.4		
	2:EX-60	223.6	1.9		3.8		5.8		7.7		11.4		126.4		66.6										
壁面強化材面積(㎡) EX-40		70.7	0.7		1.4		2.0		2.7		2.7		27.2		10.2		10.2		6.8		3.4		3.4		
排水材面積(㎡)		156.1	1.9		1.9		1.9		3.8		3.8		49.6		24.8		22.8		15.2		15.2		15.2		
グラウンドセル GW-200TG	(set)	193	2		3		4		5		6		70		32		26		20		14		11		
TGジョイナー	(本)	45				1		1		1		16		8		6		5		4		3			
連結用杭 D19-L300	(本)	227	1		2		3		4		7		80		40		30		25		20		15		
GBアンカーキャップ	(本)	227	1		2		3		4		7		80		40		30		25		20		15		
EXジョイナー	(本)	21				1		1		1		8		3		3		2		1		1			
樹脂アンカーピン	(本)	104	1		2		3		4		4		40		15		15		10		5		5		
樹脂ピン	(本)	199	1		2		4		5		7		72		33		27		21		15		12		
中詰材 C-40	(m <sup>3</sup> )	59.2	0.4		0.8		1.2		1.6		2.0		21.8		9.9		8.0		6.1		4.2		3.2		
基盤排水層 C-40	(m <sup>3</sup> )	34.9	1.0		1.0		1.0		1.0		1.0		9.8		4.9		3.8		3.8		3.8		3.8		
補強土範囲内盛土	(m <sup>2</sup> )	210.5	7.8		13.7		19.6		24.8		28.6		30.6		28.6		20.8		16.0		11.2		8.8		
補強土範囲外盛土	(m <sup>3</sup> )	330.9	3.1		5.5		7.8		9.9		11.4		122.4		57.2		41.6		32.0		22.4		17.6		

壁面強化材の敷設長(折返し込)は L=1.7m